

令和2年度 指定管理者施設管理評価シート			部課名	教育委員会学務課
施設名称	29	東京都台東区立たいとうこども園	指定管理者	社会福祉法人東京児童協会
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募		指定期間	H31.4.1 ~ R6.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 就学前の子供を保護者の就労の有無にかかわらず受け入れ、一貫した教育・保育を提供するとともに、地域における子育て支援を行う。
(2)	[所在地] 台東区下谷3-1-12 [規模] 延床面積1,536.26㎡ SRC・RC一部S造 5階建のうち1階 乳児室、保育室、遊戯室、職員室、事務室、調理室、調乳室、保育士室
(3)	[委託事業] 認定こども園の管理運営 [自主事業] スポット延長保育
(4)	[利用者] 生後57日～就学前の児童 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 月～土曜日（祝日・年末年始を除く）、午前7時15分～午後6時15分（延長保育は午後7時15分まで）
(6)	[人員体制] 49名 （内 訳） 園長(1) 副園長(2) 保育者(常勤26※うち産休1育休4、非常勤8) 看護師(常勤2) 調理師・栄養士(常勤4、非常勤3) 事務(常勤2) 嘱託医(1) （前年増減） 保育者(常勤+2、非常勤+3) 看護師(常勤+1) 事務(常勤+1、非常勤-1)

2. 予算決算		H30予算	H30決算	R1予算	R1決算
収入	委託料（指定管理料）	258,782,000	245,364,776	250,145,000	250,139,100
	利用料金収入	1,890,000	1,926,485	1,815,000	1,814,050
	その他収入（給食費）	3,780,000	3,861,000	2,900,000	2,596,500
	計	264,452,000	251,152,261	254,860,000	254,549,650
支出	人件費	186,968,500	169,952,301	190,770,500	190,772,055
	光熱水費	0	0	0	0
	維持管理費（委託料・賃借料）	460,000	436,860	420,245	502,385
	修繕費	380,000	325,479	115,000	111,201
	事業費	18,730,000	19,598,514	19,970,000	19,941,534
	その他支出（事務費）	18,090,000	18,267,222	23,463,255	23,113,975
	計	224,628,500	208,580,376	234,739,000	234,441,150
収支			42,571,885		20,108,500

3. 活動指標	単位	(目標値)R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
定員	人	161	161	161	161
年間保育日数	日	293	293	292	294

4. 成果指標	単位	(目標値)R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
入所児童数（4月1日現在）	人	161	157	156	157

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取組み状況
<p>事故を未然に防ぐための取組み強化が課題であったが、リスクマネジメント委員会の発足、職員研修の実施、写真付き危険箇所一覧の作成等、危険箇所等の的確な把握に努めた。また、利用者アンケートの回収については、園だよりや保護者情報共有システムでの呼びかけ等、アナウンスの機会を増やし、回収率の向上が図られた。</p>

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	法令を遵守し、事業計画書等の区との必要な手続きについても適切に行われ、適正な管理体制及び運営が行われた。また、園の業務内容の見直しや個々の職員の業務量の見える化を実現するなど、園全体として働きやすい環境作りに努めている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	職員間の情報共有に一部課題があるものの、法人内や外部研修の年間計画を作成し、全職員が研修に参加できるよう配慮するとともに、受講後には職員会議で報告し内容の共有を図るなど、職員の資質向上及び技能強化に努めており、良好な事業運営が行われている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	新たにリスクマネジメント委員会を園内で発足し、危険箇所等の把握及び環境の見直し、感染症への対策等、園の安全対策強化に取り組んでいる。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、日常清掃に加え、共用部分や玩具等の消毒を重点的に行っている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	園から保護者への情報発信ならびに情報共有のため、園導入のICTシステムを積極的に活用し、保護者の利便性が図られているが、システムの不具合による一部業務への影響等もあり、適切な時期に的確な配信ができるよう、ICT化の課題に取り組む必要がある。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	法人内に設置の経理委員会において、会計フォーマットの統一及び運用方法の見直しを行い、購入物品等の明確化を図った。定期的に公認会計士の確認を受けており、収支管理は適切かつ効率的に行われている。

(6) 優れた取組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
— 点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (97 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>安定した管理体制と地域との連携強化が図られ、質の高い教育・保育が実施されている。課題への迅速な対応ならびに利用者の満足度も高いことから、良好なサービスが提供されており、全体として、適正な管理運営が行われている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>更なるICTシステムの活用により、保護者の利便性向上を図りつつ、システムの不具合等によるICT化への課題に取り組む必要がある。また、職員間の情報共有を適切に行い、統一的な保護者対応を図っていく必要がある。</p>